

お知らせ

INFORMATION

No.2016-38

2016年12月

病体生理研究所

新規受託開始のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当研究所をご利用いただきまして誠に有り難うございます。

この度、下記項目におきまして、新たに受託を開始させて頂くことになりましたので
ご案内いたします。

何卒、ご利用頂けますようご案内申し上げます。

敬具

記

【新規受託開始項目】

◆ 百日咳菌 DNA (LAMP 法) [16401]


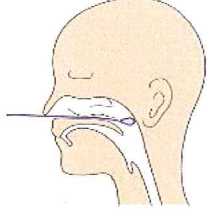
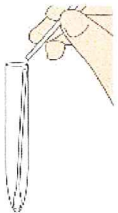

※項目情報裏面参照

《受託開始日》2016年12月19日(月) 受付分より

【新規項目情報】

項目名称	百日咳菌 DNA (LAMP)
コード	16401
検体材料	後鼻腔 ぬぐい液
保存	絶凍
採取容器	専用綿棒 滅菌スピッツ 採取方法下記参照
検査方法	LAMP 法
基準値	(-)
所要日数	3~6日
実施料 (区分)	360点 (D023 微生物核酸同定・定量検査)
判断料	150点 (微生物学的検査判断料)
備考	<p>後鼻腔ぬぐい液は、必ず専用綿棒で採取し、滅菌スピッツに入れ、凍結保存して下さい。</p> <p>他項目との重複依頼は避けて下さい。</p> <p>マイコプラズマ (LAMP 法) と同一検体での検査は受託できません。</p> <p>同時にご依頼の場合は、必ず別検体で検査項目をスピッツに明記してご提出下さい。</p> <p>本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。</p>

【検体採取方法】

<p>専用綿棒</p>  <p>保存方法：室温 有効期限：1年 ※有償物品となります。</p>	① 綿球部分に触れないように、綿棒の軸部分をつまんで取り出す。	
		② 被験者の頭を動かさないようによく押さえ、その後、専用綿棒を後鼻腔に静かに挿入して粘液を採取します。
		③ 速やかに専用綿棒を滅菌スピッツの中に入れ、専用綿棒の柄にあるスリットを容器のふちにあてて折ります。
		④ 専用綿棒を入れたままスピッツのキャップをしっかり閉め、凍結保存にて提出して下さい。

以上